



明石市立
文化博物館

文化博物館だより 第175号

2007年7月27日

みなさん、こんにちは。梅雨明けとともに、子どもさんたちには楽しい夏休みが始まりましたね。

● ボランティアさんが集いました。

7月21日、ボランティア総会が開催され、昨年
から引き続きご活動いただいている先輩ボランティ
アさんと、研修を終えて登録された新規ボランティ
アさんが一同に顔をそろえました。新規登録された
14名を加え、文博ボランティアさんは総勢64名
になりました。新規ボランティアさんは「主人は中
越沖地震の被災地にボランティアに行っています」というボランティア活動に熱心



各グループに分かれて打ち合わせ中



名札用の写真撮影

なご家庭の方や、「子どもの習い事の日に合わせて、複
数のグループを掛けもちしたい」という積極的な方、
等々の顔ぶれです。

総会の後、新規ボランティアさんは名札用の写真撮影
をしました。次回ボランティア活動日には、顔写真入り
の名札が手渡される予定です。

● 次回企画展の観覧券には一工夫があります。

8月4日(土)から始まる企画展「祝・百寿 渡辺
うめ人形展」はこれまでと観覧券が異なります。サイ
ズは小さくなり、厚みは増して硬くなりました。うめ
さんの可愛い人形の写真の入った観覧券を、観覧後も
手許に置いてほしいという思いから、しおりとして使
えるように工夫したためです。お気に入りの本にはさ
んだり、通勤のお供に持ち歩いたり、是非活用して
くださいね。



上が常設展の観覧券、下が「渡
辺うめ人形展」の観覧券。

サイズが全く違います。

ボランティア総会において、お集まりのボランティアさんで会議室の座席が埋まってい
る様子を見ると、多くの方々に支えられているのだなあと改めて身の引き締まる思いです。
ボランティアのみなさま、今後ともよろしく願いいたします。